

地域医療連携室だより

平成 17 年 9 月
第 14 号

創立 105 年を迎えて

大阪回生病院 副院長 久富 義郎

秋の訪れをほのかに感じつつも、昼間の暑さは残りまだまだ夏の様相ですが、皆様にはますますご健勝のこととお慶び申し上げます。

去る7月25日、大阪回生病院は創立105年を迎えました。長きに渡り診療を行えましたのも地域の皆様をはじめ、多くの方々に支えられ、助けて頂いたお陰と感謝し、心より御礼申し上げます。近年、日本に限らず、地震・台風・集中豪雨など自然災害も多発しており、現代社会に警鐘を鳴らしているように思えます。医療界も大変な時期で、どの病院でも24時間態勢で人の命を守ることが難しい時代です。「産科・小児科・麻酔科の医師が足りない」と新聞報道でも目にします。医師も含め、十分な医療スタッフが揃い、設備を備え、どこの医療機関においても均一な高レベルの医療が提供できれば患者様にも喜んでいただけるのですが、現状では不可能に近いことです。そこで考えられているのが「センター構想」です。例えば産科医師を10人近く置き、お産を集結させる「産科センター」、またこれに小児科もセンター化し連動させる。大勢の医師と高度な設備を備え、十分な医療機能をこなすセンターを作り、運営することです。しかし一般の病院で容易にできることではありません。

私ども大阪回生病院は昭和41年に大淀に引越して以来約40年、本年12月に新大阪へ新築移転いたします。「105年」という老舗故に改革が遅れ、今までご迷惑をかけていたことを一つ一つ解決していき、患者様・医療機関の皆様へ、喜んでいただける、頼りにしていただける、中病院ならではの、効率的ではありませんが人が人を診る、敷居の低い病院を目指します。駐車場の完備・交通至便・広い病室・今まで不自由をかけていた循環器内科、脳外科を整備し2次救急を始めました。もちろん夜間診療体制も整えます。また、今まで通り睡眠医療センター・大阪ボイスセンター（音声治療）を発展させます。万病の元である肥満の治療予防にも力をいれ、生活の質を上げるために貢献いたします。設備も人材もまだまだ十分ではありませんが、皆様のお役に立ちたいという思いは満ちています。「何かあったら、まず回生さんへ・・・」と地域の皆様、医療機関の皆様に頼っていただける病院を目指します。今後とも皆様の叱咤激励、ご支援のほどよろしくお願いたします。

院是（理念）

我回生病院は之を永遠に維持し人類の疾患を救済し一視同仁博愛慈善をもって院是とす。

基本方針

1. 高度な最新の医療をやさしく安全に提供します
2. 病者の人間性を大事にし、さらにその主体性を尊重し、発揮できる医療を提供します
3. 地域の中で求められている医療を提供します
4. 病院職員全員がチームとなり、その能力を十分に生かしあう医療を提供します

着任の挨拶

ほりかわ なおき
堀川 直樹 医師



<泌尿器科部長>

平成2年奈良県立医科大卒業後、同泌尿器科へ入局、奈良、大阪の病院にて勤務し、本年7月より大阪回生病院にて勤務しております。

<有資格>

日本泌尿器科学会専門医・指導医
日本透析療法学会認定医

<専門>

泌尿器科腫瘍

<外来担当日 月・火(午前)・金(午前・午後)>

つつい たかし
筒井 崇 医師



<循環器内科部長>

平成5年滋賀医科大学医学部卒業後、同第一内科へ入局。大学病院での研修後、市立長浜病院、岡村記念病院に勤務。平成11年より滋賀医科大学大学病院、平成15年より第二岡本総合病院循環器科医長を経て、本年8月より大阪回生病院に勤務しております。

<専門>

虚血性心疾患・ペースメーカー治療など循環器内科全般

<外来担当日 火(午前)・水(午前・午後)>

<総合内科 月(午前)・金(午前)>

<専門外来の紹介>

「形成外来」

平成17年7月より皮膚科にて「形成外来」を始めました。

対象疾患

- ・ 皮膚腫瘍、皮膚のできもの、いぼ、ほくろ
- ・ ケロイド、肥厚性瘢痕、やけど外傷後
- ・ 手術創跡のかゆみ、ひきつれ
- ・ さか睫毛、眼瞼下垂
- ・ 顔面外傷、顔のすり傷、切り傷 など

診察日

毎週水曜日午後

担当医師

黒岡 定浩



回生天満宮御例祭より

学問の神様、菅原道真公を奉った由緒正しき大阪天満宮。回生天満宮はその御霊を分けていただいた御社で、故菊池二郎前院長が病院の発展と医学の道を究めたいとの願いをこめて建立しました。昭和57年8月31日鎮座祭以後、毎年8月25日を回生天満宮御例祭とし、大阪天満宮より宮司様にお越し頂き祭事を執り行っております。

今年は台風11号の接近で開催が危ぶまれましたが、強風の中、なんとか行うことができました。現病院(大淀の地)で行われるのは今回で最後です。移転に伴い回生天満宮も新病院へ遷宮されます。



新病院移転のお知らせ

大阪回生病院は平成17年12月1日より新大阪に移転し、開院いたします。移転中は各医療機関の皆様にご迷惑をおかけすることとなりますが、ご理解、ご了承の程お願い申し上げます。移転に伴う日程等は下記の通りです。

尚、お問い合わせは11月末までは現病院、12月以降は新病院にて対応させていただきます。

【外来診療】

移転作業のため

11月23日(水)から12月4日(日)まで休診いたします

外来診療は12月5日(月曜日)より行います

現病院での外来診療は平成17年11月22日(火)までで終了となります

【入院診療】

継続して行います。

入院患者様の移動は12月1日(木)午前中を予定しています

新病院の場所：淀川区宮原1丁目6番地10号 (TEL 06-6393-6234 12/1より利用可)

交通機関 JR新大阪駅から 北へ徒歩 3分

地下鉄 御堂筋線 新大阪駅 北へ徒歩 3分

**自動車 駐車場有 新御堂筋 国道423号線 北からは「東三国」出口、
南からは「宮原」出口が便利です**

<CT・MRI検査の受付について>

検査機器の移動・調整が発生するため、移転中は検査が不能となりますのでご注意ください。

CT・・・最終11月19日(土) 開始12月12日(月) <予定>

MRI・・・最終11月12日(土) 開始12月12日(月) <予定>

11月23日～12月5日は予約の受付もできませんのでご了承ください。

回 互惠会 大阪回生病院

病院長 菊池 幹雄

〒531-0072

大阪市北区豊崎4-6-6

TEL 06-6371-6234

FAX 06-6371-8592

<発行者> 地域医療連携室

<発行日> 平成17年9月20日

<ホームページ>

<http://www.kaisei-hp.co.jp/>